

平成25年12月18日

古賀市議会
議長 奴間 健司 様

補正予算審査特別委員会
委員長 阿部 友子

補正予算審査特別委員会審査報告書

本委員会に付託された第90号議案平成25年度古賀市一般会計補正予算（第3号）、第91号議案平成25年度古賀市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）の審査結果を、委員会条例第110条の規定により報告します。

12月11日に委員18名の出席のもと、市長の挨拶を受けたあと、副市長以下関係各部課長から補正予算の概要説明を受け審査を実施しました。

なお、計数などの詳細につきましては、議長を除く議員全員の特別委員会でありますので省略し、概要を報告いたします。

記

第90号議案 平成25年度古賀市一般会計補正予算（第3号）について

補正の主なものは、私立保育園運営補助事業費の保育所緊急整備事業補助、松くい虫防除事業委託、消防自動車購入費、古賀北中学校放送設備改修工事、生涯学習センター（仮称）及び周辺施設整備設計監理委託等の他、国への補助金、負担金の返還金などですが、特に、保育所緊急整備事業補助について質疑が集中し、古賀市議会初の議員間討議を挟みながら慎重審議をいたしました。

【審査内容】

明らかになった主な事項は次のとおり。

1. 質疑が集中した保育所緊急整備事業補助については、保育所がない地域での新設であり待機児童対策プランの長期対策に合致している。待機児童ゼロを目指していく市の方針は変わらない。本年度に限った国の特別対策の補助金によるもので、今年度中の工事着手が必要という説明がありました。

質疑では、定員と良好な保育環境の担保について、子ども・子育て会議での取り扱いについて、待機児童対策プランにおける新設保育所の位置づけ、舞の里、千鳥におけるニーズの把握について、市が考える保育理念、保育環境について、関係者への説明は、廃園予定の園のあとはどうするのか、新設保育所の社会福祉法人の認可について、などがありました。

執行部からは、子ども・子育て会議については不十分な諮り方であった。年内の12月に子ども・子育て会議を開くとのこと。情報提供については配慮に欠けていたとお詫びがありました。

2. 古賀北中学校放送設備改修工事については、いつわかったのか、他の学校についてはという質疑に、11月直前に不具合がわかった、他の学校については状態を把握し、改修については検討しているということでした。
3. 生涯学習センター（仮称）及び周辺施設整備設計監理委託では、増床場所はという質疑に、図書館の閲覧室の場所を市立球技場側に146平米増床し、郷土行政資料等を1万冊ほど配架するとのこと。

質疑が集中した保育所緊急整備事業補助について慎重審議を期すため議員間討議を行い、活発な討議を踏まえ、第90号議案の討論採決は日程を延長し13日の午後に実施しました。

13日に芝尾委員から保育所緊急整備事業補助1億6,039万円減額の修正案が提出されました。保育所緊急整備事業補助の提案はあまりにも唐突、子ども・子育て会議にも十分に諮られていない、説明責任を果たさないまま進めることは禍根を残すことになるなどの説明があり、質疑の後、修正案について討論採決を行いました。

【意見】

（原案賛成意見）

- ・景気の低迷や働き方の変化などから保育所を必要とする家庭が増加、この地域でのニーズもあり、地域の子どもや保護者にとっては待たれるものである。
- ・私立新設保育所設置は、保育所がなかった地域への設置で、古賀市の待機児童対策プランの長期対策に合致する。「公設公営」でないのは残念だが保育環境が充実強化されることは歓迎する。

（修正案賛成意見）

- ・子ども・子育て会議での説明不足、意見が出されていないなど、その行程を形骸視する議会の審議はできないことから修正案に賛成。

【審査結果】

修正案は、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定し、続いて修正した部分を除く原案について採決した結果、全員賛成で可決すべきものと決定した。委員会は本会議に修正案を提出している。

第91号議案 平成25年度古賀市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について

歳出補正の内容は、レセプト処理の電算委託料の増、特定健診等負担金の前年

度の実績に基づく精算に伴う返還金です。

【審査結果】

レセプト点検で見込み増になった理由、特定検診等負担金返還金について質疑があり、採決の結果、全員賛成で可決すべきものと決定した。